

■桐生悠々 ジャーナリスト。リベラリストとして、日本国家の進む方向に絶えず危険信号を送り、抵抗を続けた。

きりゅうゆうゆう

明治6年政変 1873＝ 金沢城下高岡町で旧金沢藩士出の紙商の三男に生まれた。

幼くして母に死別したが、

明治14年政変 1881＝ 8歳：  
新体詩抄・・ 1882＝ 9歳：

才能は抜群であって、

初の対等条約 1888＝15歳： 第四高等学校補充科に入った。

帝国憲法発布 1889＝16歳： 父が死去したため、下宿生活に入り、近隣の青少年に数学・英語を教えながら通い、教師だった心理学の狩野亨吉・数学の北条時敏に傾倒して、リベラルな思想を身に付ける一方、

足尾鉦毒始・ 1891＝18歳：

大本教・・・ 1892＝19歳： 文学者を志し、級友の徳田秋声と共に上京したが果たさず、窮乏して帰郷、第四高等中学に再入学し、(北国新聞)主筆石橋忍月の知遇を得、小説「紅花染」を掲載するなど支援を受け、

日清戦争始・ 1894＝21歳：

日清戦争終・ 1895＝22歳： 卒業、帝国大学法科大学に進んだ。

宮井安吉の紹介で大橋乙羽を訪れ、その配慮で、芳賀矢一の口述筆記を請け負い、博文館に原稿を売ることによって学費を支弁、この間、(読売新聞)記者と知り合って、女流俳人加賀千代女の論を寄稿、河東碧梧桐から田舎者呼ばわりされたのに、敢然と反抗するなどして、

Bushidou・・ 1899＝26歳：

ビア/国産化・ 1900＝27歳： (博文館)に入社し、田山花袋・内田魯庵ら多士済済の社員と交わるが、大橋社長と衝突して退社、東京帝国大学大学院に入り、穂積陳重に就いて権利思想の発達過程を専攻した後、

教科書疑獄・ 1902＝29歳：

日比谷公園・ 1903＝30歳： (下野新聞)主筆に赴任しするも、幾許もなく退社して帰京、(明義)の編輯に従事、自らも執筆するうち、一木喜徳郎の推薦で(大阪毎日新聞)学芸部に入るが、

日露戦争終・ 1905＝32歳：

仕事をすれば部長から睨まれ、他の部署から批判されるなど、悶々とするうち、西村天因に知られ、

韓国反日暴動 1907＝34歳：

(大阪朝日新聞)に転じ、やがてその大阪通信部員となって(東京朝日新聞)に出向した。

伊藤博文暗殺 1909＝36歳：

韓国併合・・ 1910＝37歳： \*(信濃毎日新聞)主筆に迎えられる。

明治天皇没・ 1912＝39歳：

明治天皇崩御に際しての乃木希典大将殉死を批判して「陋習打破論」を書き、「政友会の正体」で政友会を批判するなど健筆を見せたが、社長で政友会代議士である小坂順造に累の及ぶを怖れて、

第一次大戦始 1914＝41歳：

退社、当時最大の地方紙だった(新愛知)主筆に招かれた。

ここでも大島宇吉社長と合わず、たびたび筆禍にも見舞われたが、約十年在社、

本格政党内閣 1918＝45歳：

原敬首相暗殺 1921＝48歳：

護憲三派圧勝 1924＝51歳：

社内改革失敗し退社、衆議院議員に立候補して落選、(中京朝日新聞)を発行して失敗、不遇の極となる。

金融恐慌・・ 1927＝54歳：

共産党事件・ 1928＝55歳： \*再び(信濃毎日新聞)主筆に就任、中国問題に対する見通しの確かさと見識を示すなどするも、

満州事変・・ 1931＝58歳：

〈満州事変〉後、時代は急速にファシズムに傾斜、軍国主義の狂唱される時代となり、

五一五事件・ 1932＝59歳：

清沢冽らの日米戦の著書を取り上げて空襲の恐ろしさを警告するなど、世界情勢を明らかにして平和を主張する悠々の論は容れられず、

国際連盟脱退 1933＝60歳：

社説「関東防空大演習を嗤ふ」で軍の圧力を受け、その地位を去った。名古屋郊外守山町に転居し、

帝人疑獄事件 1934＝61歳：

\*野菜をつくり、鶏・兎を飼って自給しながら、(名古屋読書会)の支援で、個人雑誌(他山の石)を発行、

二二六事件・ 1936＝63歳：

〈二二六事件〉に際して、国民の軍部への雷同が原因の一つであったことを指摘する一方、ニューヨーク＝タイムズ記者の日米戦についての予測記事を掲載して警告、

日中戦争始・ 1937＝64歳：

健保+総動員 1938＝65歳：

大新聞が一切報じなかった「近衛声明」に対する中国側の反応を中国紙から引用する一方、再びアメリカの日米戦についての予測記事を掲載して警告、

大政翼賛会・ 1940＝67歳：

毛沢東とエドガー＝スノーの会談を載せるなど、外国新聞雑誌記事を積極的に紹介、しばしば発禁処分を受けながらも、世界情勢の明断な分析と軍の過失への警告を続けたが、

日米開戦・・ 1941＝68歳：

\*〈日米開戦〉が避けられない事態となり、戦後の軍備撤廃や植民地解放に希望を託したまま、没した。